

みのわまち 議会だより

第65号

2018.8.1



6月定例会

- ◆ 6月定例会 P2
- ◆ 委員会審査の概要 P3
- ◆ 町政を問う P4
- ◆ 現地調査報告 P18
- ◆ 視察・研修報告 P19
- ◆ サークル紹介 P20

西小音楽会における
お年寄りとの手遊び歌



6月定例会

町道1号線、51・52号線の道路改良等を可決

6月定例議会は、6月4日から6月19日までの16日間の会期で開かれ、条例の制定2件、条例の改正6件、補正予算3件、工事の変更請負契約1件、委員の選任1件などを原案どおり可決しました。

条例の制定

◆箕輪町国民健康保険診療所設置条例を廃止する条例制定

東部診療所の廃止に伴い、国民健康保険診療所としての施設を廃止するもの。

◆箕輪町移住体験住宅設置条例制定

移住促進及び地域活性化を図るため、東部診療所の医師住宅を移住体験住宅として設置するもの。



▲ 移住体験住宅

◆箕輪町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例制定

東部診療所の廃止に伴い、医師の定年の規定を削除するもの。

◆箕輪町一般の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定

東部診療所の廃止に伴い、医療職給料表を削除するもの。

◆箕輪町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定

東部診療所の廃止に伴い、直営診療所における特殊勤務手当を削除するもの。

◆箕輪町西部診療所設置条例の一部を改正する条例制定

東部診療所の廃止に伴い、西部診療所の運営に関し、必要な改正をするもの。

◆箕輪町職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例制定

学校教育法の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。

◆箕輪町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定

放課後児童支援員研修の資格に該当する者を変更するもの。

一般会計補正予算

◆松島坂井常会集会所改修事業補助金 734万円

◆介護予防防犯点施設等AED更新・購入 147万円

◆児童発達支援事業所改修工事実施設計委託 398万円

◆産業支援センターみのわ宣伝広告料 94万円

◆町道1号線舗装復旧工事 900万円

◆町道51・52号線道路改良他 3325万円

変更請負契約

◆平成29年度社会資本整備総合交付金事業特環公共下水道雨水排水幹線整備・道路改良工事現契約 6412万円
変更後 6477万円

委員の選任同意

◆箕輪町固定資産評価審査委員会委員

箕輪町中箕輪291215

丹羽 秋子 さん

意見書提出

◆義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願書

◆国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める請願書を衆参両議院議長、内閣総理大臣、財務、文部科学、総務大臣へそれぞれ提出した。

委員会審査の概要

総務産業常任委員会

★箕輪町移住体験住宅の内容は

質問 退去時の検査の時期は。

答弁 職員が立会する際検査を行う。

質問 排除規定している暴力団員の範囲は。判断基準は。

答弁 指定暴力団員のみではなく、集団的に常習的に暴力的な行為を行うおそれのある団体の構成員で、利用申込書に自主申告していただいた内容で判断する。



▲ 移住体験住宅内部

★職員の定年引上げの動きは

質問 年金支給年齢の改定に合わせ、定年引上げの動きが国にあるのか。

答弁 昨年の人事院勧告でこれから検討する方向が出されているので、その検討を待っている状況。

★医療職給料表の適用者は

質問 医療職給料表を適用される保健師、看護師はいないのか。

答弁 保健師、看護師は一般職給料表を適用しています。

★松島集会所の改修

質問 松島坂井常会集会所施設の改修の規模、内容は。

答弁 既存施設を解体して建て替えるもので、木造平屋建てで敷地面積は150.21㎡、床面積は78.26㎡

質問 集会所は普段の維持費やその他に多額の費用が掛かるが、町ではどのような説明をしているのか。

答弁 建設について相談があった時、常会でその負担ができるのか、人口減少や高齢化が進む中、本当に大丈夫か聞いている。

★社会資本整備交付金増の理由

質問 社会資本整備の交付金が多くなった理由は。

答弁 全国的な組み合わせの中で長野県に対する配分が多かったことが、箕輪町に対して多くなったものと推測している。

福祉文教常任委員会

★東部診療所の機器はどこへ

質問 東部診療所の中に入っている医療機器で使用できる物の行き先は

答弁 北部診療所の改修で新しくできたひまわりクリニックの三浦医師との話で、使える医療機器や物品は、譲渡という形で決裁した。机やイス、書棚等は若草園で利用する。

質問 東箕輪地区3区の説明会では、これからの往診や通院の足については、町で対応すると町長からの説明があったが。

答弁 現在ひまわりクリニックさんが往診可能ということで、ほかに福島先生も対応可能かと思う。足の部分については、福祉課でデマンド交通など検討中。要望人数はまだ少ないが、必要となってくる。



▲ ひまわりクリニック

★活動量計の利用状況

質問 みのわぐれの活動量計読み取りシステム機器の利用状況は。

答弁 月平均40人程度の利用。

質問 活動量計機器の委託の保証期限は切れたのか。

答弁 保証期限は終わっている。

質問 この機器はいつ購入したのか。

答弁 みのわぐれを開設した2016年の7月。

★AEDの耐用年数は

質問 AEDの耐用年数は7年と決まっているのか。

答弁 導入した機器については、メーカーに確認したところ、7年ということ。

★放課後児童支援員の資格は

質問 学童クラブの放課後児童支援員は、「都道府県知事が行う研修を修了したもの」とあるが、支援補助員を5年以上勤めれば、この研修を受ける資格があるということか。

答弁 そのようになっている。

質問 補助員を5年以上とのことだが、例えば月に1回の勤務で5年の人と、週に2回も勤務して5年の人との差が出るが。

答弁 規定はないが、勤務経験や状況をみて町長が判断する。



向山 章 議員

高校生の皆さんと 事業を行ったら 進修高校と四つの事業を実施する

質問

地方創生事業は、地域の皆さんがみんなで取り組むべき。政策提言のためにいくつかの高校を訪問したが、校長先生も賛同していた。そこで情報発信や町の魅力探しなど、高校生の皆さんに活躍していただける分野で事業をお願いしたらどうか。

町長

四つの事業をお願いする。フェンシングのまち箕輪の情報発信の方法、木ノ下駅周辺の環境整備の提案、木ノ下駅前の活性化の方法、防災拠点になっていることもあり、防災とか避難所の運営方法を考えていただく。箕輪町出身の高校生との事業も考えていきたい。

同和教育の現状は

質問

企業と町の公務に携わる者の同和教育の現状は。

教育長

社会教育の中で人を大事にする。皆んな平等であるという意識で公民館の大学学級などで行っている。

町長

様々な人権を対象とした人権教育研修会が、地域政策局単位で行われている。職員は必要に応じて人権教育をテーマにした集合研修を実施している。必要に応じて今後も実施する。

国際観光の推進

質問

国際観光の推進について町はどう考えているか。

町長

県は世界から観光客を呼ぶインバウンド戦略を作っ

た。上伊那で産学官金が一体となり施策を実施する。町の独自のものも今後考えていかなければいけない。近隣の市町村とタイアップをし、点と点で結んでいくような外国人観光客に対する施策を考えていかなければいけない。

その他の質問

- ◆ 創業支援について
- ◆ 複数の自治体で取り組む地方創生事業について



▲ 星降る箕輪町

沢保育園の 園児玄関対策を

業者と施工方法を検討している



大槻金吾 議員

質問

沢保育園北側の園児玄関口

は、雨や雪の日になると、入口デッキ部分に雨や雪が降り込み、園児の足が濡れてしまうので、早めの対策が必要だが。

子ども未来課長

保護者や

保育士から北側に位置する年少児の玄関について、雨天時に雨水が降り込むため、ウッドデッキや木製下駄箱が濡れてしまい、出入りに支障があると聞いている。現在工事施工管理者、工事施工者と現状確認し、降り込まない施工方法を検討しており、今後改修する予定。

役場前の交差点に 信号機の設置を

質問

役場前の道路を挟んで南側

に、中学校・博物館・商

工会と、新たに支援センターができ、北側には役場・消防署・文化会館がある。これらを往来する横断歩道であり、中学生や一般住民の通行が多い。この横断歩道に信号機をつけ、安心した通行できるようにすべき。

町長

幸いこの交差点での交通事故



▲ 役場前の道路

故の発生はない状況。提案されたので検討課題となるが、危険箇所として地元区や中学校等から要望はない。また、勾配がある下り線に信号機を設けることは、追突事故の危険性がある。安全については、公共施設が立ち並んでいる場所でもあり、関係者と協議し知恵を絞っていく。

町道51号・52号線の 工事完成見通し

質問

大出ベルシャイン北側から大沢線へ抜ける、51号・52号線は工事がストップしている。住民の期待も大きいが進捗状況はどうか。

町長

今年度末、平成31年3月には全ての工事を竣工し、遅くとも31年4月には供用開始となる予定。信号機の設置も警察本部で予算措置がされ了解をいただいた。

その他の質問

- ◆ 国道バイパス4車線化に伴う除草対策
- ◆ バイパスへの案内看板の設置
- ◆ 中学校テニス部の熱中症対策
- ◆ 学童クラブへWBG Tを
- ◆ 図書館南庭の利用



小出嶋文雄 議員

セーフコミュニティの 広がりは

6区で地区活動に取り組み進む

質問 地域への広がり
の状況と活動
状況は。

町長

北小河内・富田・八乙女・

福与・中原・長岡の6区
で取り組みが行われている。
アンケートに基づく
安全安心ヒヤリハットマ
ップ作成。緊急時安全確
認台帳の作成。ゴミ出



▲ 福与のS C活動

質問 6地区以外へ
の組織の浸透、
拡大の取り組みは。

し・雪かき支援。ふるさと
と農道での危険箇所アン
ケートや交通量調査に基
づいて公安委員会に要望
し、交通規制が実現した
ことなど、地域の課題を
見い出して解決している。

町長

地域の事情も
あり無理やり
創るということではなく、
福祉、安心安全の取り組
みなどを進めるため、情
報提供と財政支援を図り
ながら粘り強く説明とP
Rをしていく。

質問

再認証後の町
全体のセーフ
コミュニティの進め方、
地域活動の支援は。

町長

再認証時に指
摘された女性
参画。データ集積の多角
化。関係機関との連携強
化。若者への認知度アッ
プ。対策委員会への女性
の観点や、若者の意見活
動の反映。企業、団体の
協力を募ることなどを進
める。セーフコミュニティ
イ活動が特別ではなく、
日常の安心安全を感じる
ような施策として進めて
いく。

地域総合活性化事 業交付金の効果は

質問

14年経過した
交付金の実績
と効果の検証、今後の交
付金の充実は。

町長

人口が少なく
財政力の小さ
い区では、この交付金が
なければできない事業が
できた。今後もこの交付
金で地域の皆さんの力で
事業ができればと考える。

その他の質問

- ◆ みのわ振興公社の経営する各施設の状況について
- ◆ ICTの活用について



春日街道延伸事業の 進捗状況は 県は 32 年度完了を目指している



下原甲子人 議員

質問

伊北インター
入口の箕輪側
がすごく渋滞している
が、春日街道の延伸事業
はどのように進んでいる
か。

町長

伊那建設事務
所では、今年
度辰野町羽場の与地辰野
線との交点までの工事を
予定しており、31年度舗
装工事、32年度完了を目
指すとしている。町とし
ても引き続き県へ要望し
ていきたい。

質問

春日街道の歩
道工事が春日
町交差点で止まってい
る。伊那市までの間で、
歩道がないのは松島の春
日町から木下までだけで
ある。早く着工できない
か。

町長

同地域の春日
街道が通学路
でないので非常に難しい。
地元の盛り上がりや通学
路指定が必要と考えるが、
県へは強い要望があるこ
とを伝え7月に現地調査
を行う。

街路樹の適正管理 を

質問

①バイパスの
ケヤキがすご
く伸び、電線をはるかに
越えており非常に危険で
ある。

町長

②5号線歩道の樹木の根
っこが上がってきて困る
ので、6号線同様切っ
ほしいとの要望がある。
③役場の南側ケヤキが道
路へはみ出している。対
応してほしい。

①ケヤキは県
に対応するよ
う強く要望する。

②以前県で半分ほど伐採
した経過があるが、都市
計画道路であり、全て伐
採というわけにはいかな
い。
③道路に張り出した樹木
は、町や所有者の責任で
伐採等をしたい。

中学生登下校時の 送迎状況は

質問

最近中学生の
送り迎えの車
がなくなっているが、
何か策をめぐらせたの
か。

教育長

4月から、3
年前まで町の
教育委員会に勤めていた
尾形先生が校長になった。
校長先生は、保護者宛
に「心と体を鍛えてみま
せんか。」という通知を
出したり、PTA総会で
も訴えた結果、少しずつ
歩いてくる生徒が増えて
いるかなと思われる。

その他の質問

- ◆「にこやか号」の現
状と今後
- ◆梅雨期の災害対策
- ◆法律無料相談の活用
状況
- ◆総合福祉券の現状と
今後の考え



▲ 伊北インター付近の渋滞



伊藤 隆 議員

箕輪ダムへ行く道路の 待避所は 退避箇所提案も進まないのが現状

質問

箕輪ダムへ行く道路の質問は以前からしており、拡張は無理だが、途中へ待避所を何箇所か設けることになったと前回に回答があった。秋の観光シーズンに間に合うのか。

町長

伊那建に強く要望している。待避所候補として提案もしているが進まないのが現状だ。引き続き7月に現地調査もあるので改めて調査をする。

役場前の交差点に 信号機を

質問

町道6号線の役場と中学校を結ぶ横断歩道は、見通しも悪く危険です。今の場所を西側へ約10m移して、もし信号機が取り付けられるのなら、押しボタン式の信号機を設置し
たらどうか。

町長

交差点をどのようにするかの問題で議論をせざるを得ないと思う。場所と場所を結ぶ横断歩道を別途設置する。信号機を設置するという議論は別格で、そうでないとするれば難しいと思う。

にこやか号の継続を

質問

泰成運輸に事業を委託して5年目で、特に空洞化した市街地の買物弱者に安全な生鮮食品や、生活用品を移動販売してもらっている。5年目に入り、車輛の減価償却や、他の



▲ にこやか号

町長

続けていたいただきたいと思う。その赤字がどういった内容の赤字か実は詳細を承知していないので、現状について把握したい。

ポイント事業の拡 充を

質問

メープル会のポイント事業で、役場の窓口での使用は28年度13件が29年度20件にも増えた。カード保有者の中には町の施設でのポイント付加をしたり、入場や買物でも使用ができれば良いのという声が多いが。

町長

利用出来る店舗も減少しているという現状では難しいと思う。町の公的な施設での利用はどうかと思う話があった。

質問

福島県の下郷町では、町を上げてこのポイント事業に参画し、町民の80%以上の方がカードを保持している。町の健康診断や奉仕活動、銀行・郵便局・スタンド他多くの場所でのポイント付加が出来る。町の税収も増えているそうだがどう思うか。

町長

具体的な話を伺いましたので、それについて本当に勉強させてもらう。

その他の質問

- ◆都市計画道路の進捗状況
- ◆坂井第2踏切の進捗状況
- ◆「地域振興券」の発行について



松本五郎 議員

ながたの森に 幼児が遊べる公園を 直ちには設置できないが研究する



▲ ながた自然公園

質問

ながた自然公園にはキャビン・オートキャンプ場・焼き肉広場・マレットゴルフ場と小中学生が遊べるアスレチックやマウンテンバイク等はあるが、小さなお子さんが遊べる遊具のある広場はない。そのため近隣町村の公園に行ってしまう状況にあ

町長

児童公園的なものは必要だと考えている。直ちに設置できる状況ではないが、研究をする。

質問

新図書館建設プロジェクトチームは3年前に発足したが、新図書館計画の経過がはっきりせず住民は心配している。そもそも、プロジェクトチームとは通常の業務では解決できない課題に取り組むことであり、本来の目的を貫くべきでは。

町長

財源状況が許せば実施したい。現在は小休止状態だが、方向性が見えればチームは動く。

質問

住民の意見を、率直に反映していく検討委員会をまず設立すべきでは。

町長

建設時期が明確になった段階で実施したいのでその方向は考えていない。

新図書館計画プロジェクトチームは

自転車、損害保険加入を義務化に

質問

自転車対歩行者の事故は、自転車加害者になり9500万円の損害賠償を命じられた例がある。兵庫県加西市では、中学生を対象に自転車保険加入を義務化し一人当たり1000円の掛け金は市が負担している。当町も小中学校を対象に、損害保険加入の義務付けと掛け金負担の実施を。

町長

現時点では加入の義務化や保険の公費負担は考えていない。

その他の質問

◆小中学生への自転車の交通指導について



荻原省三 議員

木下新保育園への 通園道路整備は

信号機を作るのは当然、特別枠で

質問

木下新保育園
への通園道路

整備について、町道8号線と町道4号線の交差点は、通園車輛で混雑することが予想される。整然とした車の流れと歩行者の安全・安心を確保するために、事前に信号機を設置すべきだと思うが。

町長

木下新保育園
への通園道路

となる町道4号線と8号



▲ 木下北城団地上交差点

線の交差点は、十字路となり交通量も多い。また、事故発生危険性が高い場所であると認識している。通園時間帯には、かなり多くの保護者による通園が行われるので、信号機の設置は必要だと思う。新保育園を設置するわけですから当然、特別枠でお願いするよう公安委員会に実施させていた

食フェスはいつ

質問

前回の一般質問の中で、9月頃に箕輪の食材の肉と牛乳を使った食フェスを実施するとありましたが、現在どのように進んでいるか。

町長

畜産は、町の農畜産物の3

分の1を占める大事な産業。上伊那の中では最大規模であり、町の特徴として強く押し出すべきで、現時点では11月3日土曜日の「もみじ湖まつり」の中で町と夢まつり実行委員会と共催で、町内の畜産農家の皆さんとJA関係の皆さんの協力をいただきながら進める「食」については、おもてなし牛乳や上伊那産の牛肉、町内産の野菜を使った料理で夢ワインとの

コラボなどを考えている。特におもてなし牛乳は、地産地消の観点から応援団計画の中でも利用拡大が必要。夢ウォーキングも同日開催されるので、牛乳の配布を行うなどイベントの中でPRをして普及の一助になればと考える。畜産の後継者が他の農家に比べ非常に多いので、攻めの農業をするには適していると思う

ている。牛乳だけでなくヨーグルトも含め、子どもたちにぜひ食べてもらう方策を取りたい。

その他の質問

◆ 小中学校通学路への歩道、横断歩道の整備

◆ 健康アカデミーの充実

◆ にっこり1帯の現状

今年地震総合防災 訓練への考えは

今までの予知型から発災型に 変える



釜屋美春 議員

質問

最近の異常気象や想定外の場所での土砂災害、局所的な集中豪雨など、今だかつてない災害を想定した訓練が必要。今年地震総合防災訓練の考えは。

町長

9月2日(日)曜日に従来の予知型からシナリオがない発災型の訓練で行う。大災害には消防署や自治体

質問

町の「避難所開設・運営マニュアル」に男女共同参画の視点が反映されているか。

町長

高齢者、障がい者、妊婦などへの配慮は明記しているが、それ以外には性別を意識して作っていない。避難所運営には女性の力が必要なので見直す必要がある。

質問

トイレなどに設置を検討する。
合葬式墓地建設の考えは

質問

近年お墓の継承に不安を持つ方が多くなっている。町の墓地公園の一角に合葬式墓地建設の考えは。

町長

住民負担が少ない点や移住者でまだお墓を持っていない人などを想定すると、ある程度の必要性はあると思う。町にも年2〜3回問い合わせがある。整備する場所もあり検討の時期にあると考えている。

公共施設トイレに 子ども対応を

質問

保健センター、文化センターやいろいろはポケットに、子どもを連れて入れるようベビーカーチェアなど設置を希望する声があるが。

町長

保健センターや文化センターには子ども用ベビーカーが無いので、多目的

その他の質問

- ◆ 若者・女性活躍の推進について
- ◆ 地域子育て協議会での意見に対する取組み方法について
- ◆ 高齢者・一人暮らし世帯の課題



▲ 防災訓練



中澤清明 議員

若者・女性の 議会進出支援を 女性・若者の力は議会にも必要

質問

現在町には60歳以下の議員は0人で、女性も1人だけだが、この現状についてどう考えるか。

町長

女性には日常を知っている強味があり、地域づくりには欠くことが出来ない。議会においても元気な女性・若者の力は必要と考える。

質問

①候補者男女均等法が成立

したが、国会と違って、市町村議会では無所属議員が9割を占めており、無所属の女性議員を増やすことが大切であるが、政党に属さない女性の立候補はハードルが高く、バウがある。女性が立候補しやすくするため、法で自治体に課せられた啓発活動と環境整備について

でどう取り組むつもりか。

②若者の議会進出をし易くするため、選挙カー・ポスター費用を伊那市のように公費負担としてはどうか。

町長

①男女均等法が施行され、

地方自治体の努力義務として環境整備や人材育成などが示されたが、具体的な取り組みは他市町村の動向を見ながら実施したい。

②選挙費用の公費負担の拡大は公職選挙法の規定から町村では難しい。

小中学校の暑さ対策

質問

長野市で全小中学校へ冷房

導入が始まり、当町でも検討すべきと思うが、小中学校の暑さ対策の現状と冷房導入の考えは。

町長

年券は難しいが、10回で1

回無料とするポイントサービスを本年度中に実施する予定。

教育長

扇風機は全教室に配備し、

日除けや熱中症対策なども実施しており、暑さで体調を崩した事例も聞いていない。冷房については検討の時期に来ていると思うが、暑いあるいは寒い中で頑張る鍛えるのも教育においては大事だと思う。

ながたの湯料金サービス

質問

28年9月に質問した、ながたの湯料金サービスの検討状況は。

28年9月に質問した、ながたの湯料金サービスの検討状況は。

その他の質問

- ◆道の駅（にこりこ周辺施設）について
- ◆八乙女水路橋の安全診断の取組み状況
- ◆墓地公園管理組合再建支援の取組み状況



▲ ながたの湯

地方創生・人口減少対策等の推進を

産業や区・常会の課題等を掘下げる



唐澤 敏 議員

質問 地方創生・人口減少対策の取り組みについての所見は。

町長 人口減少問題は、町民に危機意識を持ってもらうのが難しい。地方創生は、1次産業や教育、コミュニティの問題に掘り下げて幅広く施策を展開していきたい。

質問 地方版まち・ひと・しごと総合戦略の改訂を考えるか。

町長 地域内分権や住民自治の再生の課題に切り込んでいきたい。県や町が事業主体でない事業も視野に、戦略の練り直しは必要。

質問 SDGs（持続可能な開発目標）を総合戦略に組み込むか。

町長 17の目標のなかに、住み続けられるまちづくりもある。今後、研究していく必要がある。

質問 官民データ活用推進のなかで、オープンデータ化は。

町長 町政要覧関係のデータから早期に実施していきたい。提供するデータの範囲やアプリの作成に資する取り組みも検討したい。

質問 設置が予定される地域コミュニティ活性化委員会は。

町長 未来委員会として立ち上げたい。区長会とも連携しながら、区や常会の実態調査をはじめ、協働のあり方などを探り、意識転換を図ってきたい。

道路や水路の整備・改善を

質問 県道南小河内伊那松島停車場線の道路改良の対策は。

町長 歩道の設置や中井筋の路肩の保全、ガードレールの整備等を県に要望している。今後の方策について、同盟会がない中で、区や関係団体とも相談して進めたい。

質問 国道バイパスの4車線化に伴う、安全性や利便性は。

町長 南小河内停車場線の交差点付近の柵は、全部切るようになるほか、周辺の道路や水路の整備等についても、十分に配慮されるよう対応していきたい。県は8月を目途に設計を出すので反映させたい。



▲ 沢地区中井筋



その他の質問

- ◆ まち・ひと・しごと総合戦略のKPIの見直しについて
- ◆ デジタル化時代への対応について



唐澤千洋 議員

道路・側溝脇の雑草・泥対策は地域対応でお願いしたい

質問

この時期道路機能を失うほど道路脇の草が生い茂り、側溝は泥で埋り、区でも対応できない状況にある。行政の対応は。

町長

現状では地域にお願ひするしかない。無理なところは町に連絡を取ってほしい。

除雪対策への特別措置を

質問

西部寒冷地の除雪量は大変なものがある。除雪機器への補助制度もあるが、除雪ボランティアの皆さんも高齢化が進み、確保が厳しい状況にある。舗装の破損による改良舗装負担も大きいので、小規模区の財政を考慮すべき。

町長

気象差により降雪量の違いのあることは理解できる。管理面での調整は難しいと思うが、今季中に検討する。

中心市街地開発の考えは

質問

図書館構想とともに新たな開発計画が浮上したが、現在は沈静化している。みのわ祭りも戻って来たり、金融機関等町の中核機能もあることから再考の考えはないか。

町長

ハードだけでは解決できない。若者・商店者を中心とした一層のうねりが必要と思うが、現時点では考えていない。

公衆トイレの改善は

質問

町内にある公衆トイレのうち、松島コミュニティセンターとセンターパークにある二つのトイレは、市街地にあり各種イベントも行われている。町の顔としての役目をもっているが、位置・機能からして十分とは言えない。改善の考えは。

町長

木ノ下駅への設置要望も出ている。中心市街地のトイレの位置表示もなく、機能面を含め早急に方向付けをしたいと考える。

その他の質問

- ◆ 町長2期目出馬表明について
- ◆ 町営住宅の早期整備について
- ◆ 一般質問の答弁に対する取組み状況と達成度について



▲ センターパーク トイレ



小島常男 議員

空き家の実態と 解体補助の周知は 実態は把握した所有者に直接周知

質問 全国的に問題視されている空き家。町の実態と解体の補助制度は周知徹底されているか。

みのわ魅力発信室長

5月末時点の調査で空き家は334件、うち管理されていない空き家は167件。解体補助金は1件当たり解体費用が100万円以上かかるものに、20万円の補助をしている。補助制度の周知は、広報誌などでPR

しているが徹底しないところもあり、所有者に直接周知もしてゆく。
避難場所の案内看板の設置

質問

災害時に避難のわかりやすい看板が必要だと思う。町としての考えは。

総務課長

町では14箇所、9箇所の第2次避難所を指定している。ハザードマ



▲ ハザードマップ

ップに危険個所の表示をし、全戸配布している。小学校には避難所看板があるが、それ以外はないので地元と前向きに検討したい。

農業応援団計画の推進を

質問

農業応援団計画は広く深い
が、進め方が漠然としている。また、変化の速い時代に5年かけての計画づくりでは遅い気がする。出来るものから進めべきでは。

町長

この計画は、農家に対する
今までの取り組みの支援と消費者主体で取り組むものと大きく分けると二つある。新農業委員と連携し、「人・農地プラン」の見直しが必要。また、農作業を支援する農業サポーター制度の仕組みも検討している。農ある暮らしで町の魅力を情報発

信するが、計画の幾つかは今年度着手できると考えている。

女性の働き場所確保を

質問

町の人口構成で若い女性の人口が少ない特徴がある。町職員に女性採用の配慮と、町内企業に女性の採用支援など考えては。

町長

職員採用は基本的に男女差別ができないが、町職員の女性の割合は郡内でも高い方である。町内企業には町職員が訪問し、PRしている。

その他の質問

- ◆ 町長1期目の自己評価・課題と次期への考え
- ◆ 消防団のあり方について
- ◆ 企業誘致等の状況について



浦野正雄 議員

町内の孤独死 防止に向けた対策は 社会参加できるシステム作り等を

質問

木下で5年前に母親が孤独死し、そのあとに移り住んだ息子さんが本年2月に孤独死しているのが発見されるとい痛ましい事案が発生した。

配達物が溜っているのを見た人が、隣組の人に様子を聞き、念のため交番へ連絡して発見したようであるが、その前に民生委員を通じて役場へ相談したのに、発見できなかったそうである。その状況はどうであったか。

町長

息子さんは町に住民登録がなく、担当者が何度か訪問したが、窓は二重カーテンにより遮蔽されており、中の様子が確認できず、連絡も取れなかった。

質問

これから増えるこの種事案を防止するため、どのような対策を講じていくか。

町長

孤立や閉じ籠もりに陥らないため、自治会等社会参加できるシステムを作ったり、民生委員さんと町とのパイプを太くし、何かあった時に対応できるようにしていかなければいけないと思う。

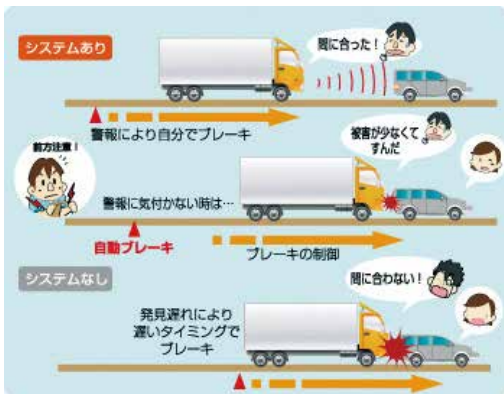
高齢者の事故防止対策を

質問

地理的条件等でどうしても車を手放せない高齢者のために、自動ブレーキや踏み間違え抑制装置などを搭載した「先進安全自動車（ASV）」等の購入補助をしたらどうか。

町長

乗用車等についても、近い将来大型車同様、衝突被害軽減ブレーキ等の装備が義務化されると思われるので、国の動向を注視して行きたい。



▲ ASV衝突被害軽減ブレーキ (国土交通省ホームページから)

質問

子育て世代への経済的支援をすることにより移住・定住を促すため、小中学校の給食費を無料化する市町村が増えている。給食費未納者との不公平感をなくすためにも、無料化できないか。

町長

学校給食法で食材費は保護者負担と決められており、家計の負担軽減や徴収事務がなくなる等のメリットはあるが、一般的には保護者が負担すべきだと考える。

その他の質問

- ◆ 終活事業の推進について
- ◆ 水位計の設置について
- ◆ 英語力の向上について

現地調査報告

総務産業常任委員会



空き家の現地調査

町内の特定空き家等について現地調査を実施しました。

1. 期 日 6月15日(金)
午後3時から5時まで
2. 調査個所 特定空き家
(木下・三日町・南小河内・松島)
体験住宅(旧東部診療所医師住宅)
3. 参加者 委員全員(6人)
4. 調査方法 現地で企画振興課の職員から説明を受けながら確認・調査をした。

福祉文教常任委員会

町内の委員会関連施設の現地調査を実施しました。

1. 期 日 6月15日(金)
午後3時から5時まで
2. 調査個所 若草園、東部診療所、沢保育園
3. 参加者 委員全員(7人)
4. 調査方法 現地で子ども未来課の職員から説明を受けながら確認・調査をした。



沢保育園の園庭調査

請願・陳情の審査結果

請願・陳情項目	議員別賛否 請願・陳情者	小島	大槻	荻原	釜屋	向山	下原	唐澤	浦野	小出	松本	唐澤	中澤	伊藤	木村	可 否	備 考
		常男	金吾	省三	美春	章	甲子人	千洋	正雄	嶋文雄	五郎	敏	清明	隆	英雄		
義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願書	箕輪町中箕輪 10251 箕輪町公立学校教職員組合 代表 辰口 憲治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	採択	議 長 は 原 則 と し て 採 決 に 加 わ ら ない。 ○＝賛成 ×＝反対
国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める請願書	箕輪町中箕輪 10251 箕輪町公立学校教職員組合 代表 辰口 憲治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	採択	
憲法原理に反する改正提起と自衛隊明記の自民党改憲案に反対の意見書提出を求める陳情	伊那市東春近 3860-6 平和って何だ・伊那谷 代表 角 憲和	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	—	不採択	

視 察 ・ 研 修 報 告

市町村議会議員研修

「住民とのコミュニケーション」
〜対話と発信力の向上〜

一、期日 4月19〜20日

二、場所 滋賀県大津市

全国市町村国際文化

研修所

三、出席者 議員全員

四、内容

①コミュニケーションの
3つの機能

②言語コミュニケーションの
ポイント

③コーチングの基本の考
え方

④傾聴のスキル

⑤やる気グラフ等について

京都造形大学副学長
成人教育学博士

本間正人講師

から実演を交えた講義を
受けた。



議員研修

「観光等を通じた地方創生」

一、期日 5月11日

二、場所 箕輪町役場委員会室

三、出席者 木村英雄、小島常

男、大槻金吾、下原甲子人、釜

屋美春、向山章、荻原省三、唐

澤千洋、小出嶋文雄、松本五

郎、伊藤隆、唐澤敏、中澤清明

四、内容

・ 政策立案における総生産デー
タの活用

・ マーケティング手法の導入
と先進事例

・ 観光振興分野における女性登
用

・ 観光振興に係る行政の無駄の
排除

・ 地元経済で金を回すことの重
要性



について、
地域活性化
伝道師
の山田桂
一郎氏の
講義を受
けた。

地方議会研修会

「住民とともに地域課題を解
決する議会へ」

一、期日 5月17日

二、場所 上水内郡飯綱町
飯綱町会館

三、出席者 木村英雄

大槻金吾、釜屋美春

浦野正雄、唐澤千洋

小出嶋文雄、伊藤隆

四、内容

①基調講演
「地方議会から日本を変え
る」 早稲田大学名誉教授
北川正恭氏

②特別講演
「住民自治の根幹としての議
会へ」 前飯綱町議会議員
寺島 涉氏

③先進事例報告
「高校生との交流事業」
松本市議会議員
上条俊道氏

「議会独自の人口減少要因
分析と政策提言」
箕輪町議会議員 木村英雄氏

④ダイアログ
「議会モニター制度の可能
性」

研修の後、意見交換会へ出席
した。

議会活動 活性化委員会

一、期日 5月23〜24日

二、場所

群馬県榛東村議会
長野県飯綱町議会

三、出席者 荻原省三

唐澤千洋、小島常男

釜屋美春、中澤清明

伊藤隆、小出嶋文雄

四、内容

議会改革度ランキング
上位議会を訪ね

・ 議員定数の見直し

・ 議員報酬の見直し

・ 議員のなり手不足

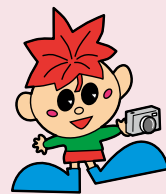
・ 議員の質の向上

・ 幅広い世代と女性議員
の参加

について研修を受け、お
互いの意見を交換した。



サークル紹介



“がんばる元気な子どもたち”

シリーズ No.14

少林寺拳法箕輪中部道院



いつ頃から活動していますか？

昭和 61 年から活動し、現在に至っています。

メンバーは何人ですか？

保育園児・小学生・中学生・高校生合わせて 12 名です。

いつ活動していますか？

毎週水曜日と金曜日に町武道館の 2 階で練習しています。

楽しいことは何ですか？

年末にクリスマス会があります。

最近の戦績は？

中学生の県大会で 3 位、全国大会に出場します。

今後の目標は？

小さな子どもたちに、もっと入部してほしい。自分の心と身体の修行。

議会に一言

武道館の耐震性を考えて欲しい。

楽しいサークル、ユニークなグループを議会事務局までご連絡ください。

編集後記

活発な梅雨前線は、西日本を中心に大きな被害をもたらしました。犠牲となった皆様の御冥福をお祈りするとともに、一日も早い復興を願うところです。

さて、ロシアで行われているサッカーの W 杯において、日本のサムライブルーの面々は、見事予選を突破して決勝ラウンドへ進出しました。一回戦で優勝候補のベルギーと対戦しましたが、途中まで 2 点をリードするなど、大いに期待を持たせました。延長突入直前で決勝点を献上し、惜しくも敗れましたが、大会前の低評価を覆す活躍は、早朝に起きて観戦した我々に十分な感動を与えてくれました。

特筆すべきは、日本人サポーターが、悲しみに耐えながら観客席のゴミ拾いをする姿を見て、世界中から称賛の声が上がっている点である。日本人バンザイ！

議会広報特別委員会

委員長	浦野正雄
副委員長	松本五郎
委員	大槻金吾
委員	荻原省三
委員	伊藤隆

★ 議会だよりに関するご意見がありましたらお寄せください。

役場議会事務局

電話 79-3111
内線 311

メールアドレス

gikai@town.minowa.lg.jp